

令和4年度事業報告

令和4年度は、3年にわたる新型コロナウイルス感染症の流行が県民生活や社会経済活動に甚大な影響をもたらし、世の中のあり方が大きく変革した年となった。

更にロシアによるウクライナ侵攻や円安の進行などによりエネルギー価格や物価の高騰は新型コロナウイルス対策とも相まって、当業界は深刻な影響を受けた。

こうした状況の中、当協会では、非営利型一般社団法人として定款に定める次の5つの事業で、調査研究、研修及び普及啓発並びに人材育成等に取り組んだ。

具体的には、持続可能な循環型社会を構築するために産業廃棄物処理業界が廃棄物の適正処理と再資源化等に取り組み「環境産業」としてより一層発展することが重要であるとの認識の下、デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進による業務効率化や地球環境問題への貢献及びサーキュラーエコノミーの推進という大きな目標を達成するために、各種事業に取り組んだ。

また、県と災害支援協定に基づき、「被災者の日常が一日でも早く取り戻せるように」との理念の下、昨年7月に発生した鳩山町の災害にも迅速に対応した。

I 産業廃棄物の適正処理、再生利用及び資源循環等を推進するための調査研究、普及啓発並びに相談、指導助言等に関する事業

廃棄物処理法の運用、技術、業界情報を把握するとともに、マニフェストの普及促進、会員・排出事業者等からの相談等に対応した。また、産業廃棄物指導課との意見交換会や4地区懇談会の開催による行政との信頼関係の醸成、通知・会報けやき・協会だより・けやきニュース・ホームページによる適切な情報提供に努めた。

II 産業廃棄物の適正処理に関する研修会、講習会等の開催及び後継者等の人材育成に関する事業

法令の改正、優良処理業者の育成などの課題に対応するための研修・講習の充実に努めた。重点事業として労働災害防止のためのパトロールや労働安全衛生大会を開催した。また、令和2年度から始めたオンライン方式による事業の充実に取り組み、県・協会共催産業廃棄物講習会、実務担当者研修会などをオンライン方式で開催した。さらに、埼玉県と連携して3S運動の推進などを実施した。

人材育成については、青年部会・女性部会の研修・交流事業、新入社員の定着等を目的とした「環境産業合同入社式」を県と共同開催した。

III 産業廃棄物の不適正処理対策に関する環境保全事業

さいたま環境整備事業推進積立金（けやき積立金）の保全を図った。本年度は、現地調査等は行ったが、県及び地元の意向で撤去事業を実施するまでに至らなかった。

IV 災害廃棄物の処理支援等に関する事業

本年度は7月に発生した鳩山町の災害にも迅速に対応した。

令和元年台風19号の際の災害廃棄物処理支援の経験を共有し今後に活かすために、県主催の災害廃棄物処理研修会に参加した。

V 地方公共団体等からの受託事業

県外産業廃棄物事前協議制度に係る受付事務並びに産業廃棄物処理業者、排出事業者、処理業新規採用者及び行政担当者を対象とした実務担当者研修会業務（7コース）を県から受託し、オンラインで実施した。

令和5年3月31日現在の協会会員数は、正会員392社（対前年度増減なし）、賛助会員54社（対前年度5社増）、計446社である。

I 産業廃棄物の適正処理、再生利用及び資源循環等を推進するための調査研究、普及啓発並びに相談、指導助言等に関する事業

(1) 調査研究

産業廃棄物の適正処理と再資源化などに関する法令、技術、業界情報の収集を行うとともに、県と連携した研究を進めた。

1) 県外廃棄物処理施設等視察研修

令和5年3月23日 シモダ産業(株)新潟県柏崎市

2) 太陽電池モジュールのリサイクル協議会(県設置)

第1回 令和5年3月28日

(2) マニフェスト制度の普及促進

1) 令和4年度マニフェスト頒布実績 (R5.3.31日現在)

連合会マニフェスト 232,500部(令和3年度実績 244,000部)

建設系マニフェスト 212,800部(令和3年度実績 176,900部)

合計 445,300部(令和3年度実績 420,900部)

2) 電子マニフェスト導入実務研修会 【中止】

(3) 相談指導・普及啓発

1) 廃棄物処理に関する処理業者・排出事業者・県民からの相談等

会員や排出事業者、県民から626件の相談があり適切に対応した。

(R5.3.31日現在)

特に会員等の処理業者からの相談には、行政との連携のもと適切な指導・助言に努めた。また、排出事業者等からの相談には、会員の処理事業者を紹介するなど適正処理の促進に努めた。

2) 会報「けやき」・協会だより・「けやき」ニュースの発行

啓発事業としては、法令の運用、事故・災害防止に関する通知等のほか、会報「けやき」、「協会だより」の隔月発行。また、迅速に情報提供するために「メール配信サービス(けやきニュース)」を実施した。

・けやき No.89 令和4年7月発行 550部(令和3年度実績 550部)

・けやき No.90 令和5年1月発行 550部(令和3年度実績 550部)

・協会だより 令和4年4月、6月、8月、10月、12月発行 各500部

・けやきニュース 週1回配信

3) 許可満了期限に関する事前通知

144通(令和3年度実績 175通)

4) 事故防止通知等

令和4年12月に年末・年始における事故・災害防止の徹底について通知した。

(4) 産業廃棄物適正処理の推進

1) 労働安全衛生の推進

重点事業の労働安全衛生対策については、協会労働災害防止計画に基づき、労働安全衛生大会・研修会を開催するとともに、現況調査、ポスターの作成・配布を行い、労働安全標語、ヒヤリハット事例を募集した。また、安全衛生パトロールを引き続き実施した。

① 全国安全週間及び衛生週間に向けて、会員等にポスター・労働局通知配布
(令和4年6月、9月)

② 労働安全衛生大会(参加者数71名)

開催 令和5年3月27日

講演1 埼玉労働局

講演2 ミドリ安全㈱

事例発表1 日興サービス㈱

事例発表2 ㈱クワバラ・パンぷキン

③ 会員企業における労働安全衛生現況調査実施(令和4年9月)

・回収率 38%(前年度比5%増)

・安全衛生規程の作成率 45%(前年度比12%増)

・リスクアセスメントの実施率 44%(前年度比1%増)

④ 会員企業に対する事故防止通知【前掲】

⑤ 安全衛生標語、ヒヤリハットの募集

・標語応募 120作品(令和3年度実績 255作品)

・ヒヤリハット事例 25件(令和3年度実績 28件)

⑥ 労働安全衛生関係表彰

・安全優良職長表彰 2名

滝瀬 馨(東武商事㈱)

福田典琢(㈱クリーンテックサーマル)

・安全優良事業所表彰 1社

(㈱ケイ・エム環境)

⑦ 安全衛生パトロール 対象:会員企業1社

日興サービス㈱

2) 収集運搬業研修会の開催(参加者数22名)

開催 令和5年3月17日

講演1 県産業廃棄物指導課

講演2 埼玉労働局

3) 事業系・建設系廃棄物適正処理の推進

① 環境保全懇談会（埼玉県環境保全連絡協議会、行政との意見交換会）

開催 令和5年1月24日

内容 プラスチックの資源循環について

講師 埼玉県資源循環推進課

② 建設系廃棄物処理関係懇談会

開催 令和5年3月7日

内容 建設廃棄物業界のDX化の進捗と課題

講師 (株)ワイエムエコフューチャー 谷口敏幸 氏

4) 地区懇談会（県、政令市と協会の意見交換会）

当協会独自の事業としての地区懇談会を、県産業廃棄物指導課と各環境管理事務所、各政令市の支援のもと開催し、行政担当者と会員との意見交換を通じて信頼関係の醸成を図った。

① 中央地区 11月2日 さいたま共済会館 出席38名

② 北部・秩父地区 11月28日 熊谷文化創造館 出席34名

③ 西部・東松山地区 12月12日 ウェスタ川越 出席43名

④ 東部・越谷地区 12月20日 春日部市民文化会館 出席37名

合計 152名（令和3年度実績114名）

5) 3S運動の推進

① 3S運動推進協議会

令和4年 8月 9日 オンライン開催

令和5年 1月23日 埼玉会館

令和5年 3月29日 埼玉会館

② 3S運動優秀賞知事表彰受賞 応募 延べ32社

県と連携して「産業廃棄物処理業者3S運動」（スマイル・セイケツ・スタイル）を推進し、会員会社等における優れた取組に対しては、県知事表彰が贈呈された。なお、今年度新たに「トップランナー賞」を創設した。

トップランナー賞 (株)シタラ興産

最優秀賞 スマイル賞 埼玉エコロジー(株)

セイケツ賞 (株)クマクラ

スタイル賞 クリーンテックサーマル

奨励賞 スマイル賞 新和环境(株)

セイケツ賞 (株)ダイトク

スタイル賞 (株)山一商事

特別賞 スマイル賞 JWケミテック(株)

セイケツ賞 長沼商事(株) (株)スリーエイセズ (株)桜花

スタイル賞 サン商事(株) (株)アライヴ

6) 事業委員会

協会の各事業については、各担当事業委員会において企画、検討して事業を進めた。

- ① 調査研修事業委員会（石坂典子委員長）
視察研修会の実施
開 催 令和5年3月23日
視察先 シモダ産業（株）（新潟県柏崎市）
参加者数 28名
- ② 労働安全体制整備事業委員会（山口徹委員長）
 - ・開催 令和4年9月28日
 - ・議事 労働安全衛生大会、パトロール、標語、ヒヤリ・ハット事例
労働安全衛生パトロールの実施
 - ・開 催 令和5年2月14日
 - ・視察先 日興サービス(株)
参加者数 20名
 - 労働安全衛生大会の開催
 - ・開 催 令和5年3月27日
 - ・場 所 埼玉県県民健康センター
 - ・参加者数 71名
- ③ 収集運搬活性化事業委員会（関根執委員長）
収集運搬業研修会の開催
 - ・開催 令和5年3月17日
 - 内容 収集運搬ドライバー不足による人材または車両を使用する際の注意事項について
講師 県産業廃棄物指導課、埼玉労働局監督課
- ④ 普及指導事業委員会（野寺貴之委員長）
 - ・開催 令和4年9月26日
 - 議事 地区懇談会の開催方法、会報けやき
- ⑤ 事業系廃棄物処理推進事業委員会（福田寛栄委員長）
 - ・環境保全懇談会（埼玉県環境保全連絡協議会、行政との意見交換会）
開催 令和5年1月24日
 - 内容 プラスチックの資源循環について
講師 埼玉県資源循環推進課
- ⑥ 建設系廃棄物処理推進事業委員会（熊倉毅委員長）
 - ・建設系廃棄物処理関係懇談会の開催
開催 令和5年3月7日
 - 内容 建設廃棄物処理業界におけるDX化の進捗と課題
講師 (株)ワイエムエコフューチャー 常務取締役 谷口敏幸氏

⑦ さいたま環境整備事業関係業者選定委員会

- ・開催 なし

7) 関係団体・行政との会議・交流等

① 協会令和5年賀詞交歓会(令和5年1月18日)

② 公益社団法人全国産業資源循環連合会関係

- ・第12回定時総会(令和4年6月17日) (オンライン開催)
- ・令和5年賀詞交歓会(令和5年1月13日)
- ・産業廃棄物と環境を考える全国大会【中止】
- ・全国正会員会長会議(中止)
- ・全国正会員事務責任者会議

第1回: 令和4年7月8日(オンライン開催)

- 議題
- (1) 令和4年度事業計画について
 - (2) マニフェストの譲渡価格の改定について
 - (3) 許可講習会事業について
 - (4) 令和4年度労働安全衛生事業について
 - (5) 消費税インボイス制度について

第2回: 令和5年2月3日(オンライン開催)

- 議題
- (1) 令和5年度事業計画素案について
 - (2) 令和5年度安全衛生事業方針(案)について
 - (3) 令和5年度許可等講習会の業務委託について

③ 関東地域協議会関係

- ・第66回協議会 令和4年4月22日(オンライン開催)
- ・第67回協議会 令和4年11月25日(山梨県開催)
- ・協議会事務責任者会議 令和4年4月7日(オンライン開催)
令和4年10月18日(オンライン開催)

④ 関係団体会議

- ・埼玉県環境保全連絡協議会 【前掲】
- ・埼玉県不正軽油撲滅対策協議会 書面開催
- ・埼玉県フロン回収・処理推進協議会 書面開催
- ・埼玉県過積載防止建設団体連合会 令和5年2月8日(埼玉会館)
- ・埼玉県防犯まちづくり推進会議 令和4年7月22日(オンライン開催)
- ・暴力追放・薬物乱用防止県民大会 令和4年11月7日(埼玉会館)

II 産業廃棄物の適正処理に関する研修会、講習会等の開催及び後継者等の人材育成に関する事業

(1) 県との共催の講習会

適正処理講習会（県・協会共催）（オンライン配信）

配信期間 令和4年11月30日から12月14日

視聴回数 323回

講演1 プラスチック資源循環促進法が動き出しました

講師 芝田総合法律事務所 芝田麻里 氏

講演2 プラスチック資源の持続可能な利用を目指して

講師 コカ・コーラボトラーズジャパン（株） 山田明季 氏

おしらせ 産業廃棄物処理業における労働安全衛生の課題と対応について

講師 埼玉労働局 繁野北斗 氏

(2) 産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会

新型コロナウイルス感染拡大のため、本年度もオンライン講義と会場試験を組み合わせた講習会を行った。

1) 新規／収集運搬課程

令和4年7月26日、27日、8月26日、9月8日、9日、10月12日、13日、12月8日、9日、令和5年2月10日、3月10日

延べ11回 受講者539名

2) 新規／特管収集運搬課程

令和4年9月7日

延べ1回 受講者47名

3) 新規・処分課程・収集運搬（同時）

令和4年8月25日、令和5年2月9日

延べ2回 受講者89名

4) 特管新規・処分課程・収集運搬（同時）

今年度開催なし

5) 更新／収集運搬課程

令和4年5月19日2回、5月20日、6月9日、10日、7月26日、27日、8月26日、9月9日、10月12日、14日、令和5年1月19日、20日、2月9日、10日、3月9日

延べ16回 受講者861名

6) 更新／処分課程・収集運搬（同時）

令和4年6月9日、12月8日

延べ2回 受講者97名

7) 特別管理産業廃棄物管理責任者

令和4年5月20日、6月10日、8月25日、9月7日、8日、10月13日、14日、12月9日、令和5年1月19日、20日、3月9日、10日

延べ12回 受講者 637名
合計 延べ44回 受講者2,270名
(令和3年度実績 延べ39回 受講者1,931名)

(3) 廃棄物処理業に係る人材育成

1) 青年部会(齊藤康祐部会長)

法令・技術面に習熟した人材の育成、後継者の育成等を図るため、青年部会は、勉強会、施設研修会、全国組織との交流事業などを実施するとともに、協会総会、講習会などに主体的に協力した。

- ・総会 令和4年5月27日 埼玉会館
- 勉強会 DXの推進について 講師：(株)エクオ 尾崎正孝 氏
- ・環境産業合同入社式・名刺交換会(名刺交換会の運営)
令和4年5月30日 埼玉会館29名参加
- ・研修会 令和4年9月16日 女性部・青年部会合同研修会【後掲】
- ・全体会議 毎月(会場とリモートでのハイブリッド形式)
- ・県庁オープンデー(県産業廃棄物指導課と協力してブースを出展)
令和4年11月14日 埼玉県庁
参加者 387名(アンケート回答)、750名(シールラリー)
配布物 野菜、カトラリーセット(200セット)
- ・施設研修会(県産業廃棄物指導課との合同研修会)
令和4年12月2日 日興サービス(株)、(株)クワバラ・パンぷキン
参加者 14名(青年部)、14名(県産業廃棄物指導課)
- ・関東ブロック会議 随時(会場とリモートでのハイブリッド形式)
- ・全国青年部会長会議 令和4年11月14日(岐阜県高山市)

2) 女性部会(栃原綾子部会長)

女性の視点から業界の活性化に寄与するという趣旨から、女性部会では、勉強会、全国組織との交流事業などを実施するとともに、協会総会、講習会などに主体的に協力した。

- ・総会 令和4年5月10日 書面決議
- ・環境産業合同入社式(県・協会共催)【前掲】
- ・研修会 令和4年9月16日 女性部・青年部会合同研修会
オンライン開催
「学校では教えてくれない食の裏側」～日本が抱える問題と真実～
講師 武部塾主宰 武部佳子氏
参加者数 30名
- ・施設研修会 令和4年10月 7日 (株)クリーンテックサーマル

- ・ 県庁オープナー【前掲】
 - ・ 環境教育 令和4年11月 2日 石坂産業(株)
 - ・ 全国大会 令和4年11月18日 「全国産業資源循環連合会女性部会
協議会設立総会及び講演会」
 - ・ 関東地域交流会／女性部会交流会 【中止】
- 3) 環境産業合同入社式 (県・協会共催) 【前掲】
- 4) 環境産業合同研修会 【後掲】
- 5) 表彰事業
- ① 循環型社会形成推進功労者等表彰受賞者 (以下敬称略)
- 産業廃棄物関係事業功労者等環境大臣表彰 友野浄二 (株トモノ)
- ② 埼玉県産業廃棄物関係環境衛生功労者等表彰受賞者
- ア 功労者知事表彰
友野浄二 (株トモノ)
- イ 環境衛生功労者環境部長表彰
山口 徹 (日興サービス(株))
熊倉 毅 (株クマクラ)
- ウ 優良従事者環境部長表彰
栃原綾子 (株ホートー)
- ③ 公益社団法人全国産業資源循環連合会表彰受賞者
- ア 優良事業所表彰 協栄興業(株)
- イ 地方功労者表彰
梁川 哲 (新和環境(株))
桑原幹夫 (株クワバラ・パンぷキン)
田島 男 (株富士総業開発)
- ウ 地方優良事業所表彰
(株) アユミ・プラン
(株) サニタリーセンター
(株) 都市管理サービス
- エ 優良従事者表彰
吉沢 学 (亀井産業(株))
山崎 操 (クリーンシステム(株))
土屋弘子 (野崎興業(株))
- ④ 一般社団法人埼玉県環境産業振興協会表彰受賞者
- ア 優良事業所表彰
明和土木興業(株)
- イ 優良従業員表彰
青木健一 (株協和清掃運輸)
塩野卓也 (株タカヤマ)
篠川富士男 (東武商事(株))

宮島修二 (東武商事株)
喜多孝行 (東武商事株)
中野嘉孝 (野崎興業株)
野口将行 (亀井産業株)
関根尚美 (亀井産業株)
内田和夫 (亀井産業株)
皆川元気 (ウム・ヴェルト株)
増田貴子 (ウム・ヴェルト株)
峯川友美 (株ウム・ヴェルト・ジャパン)
豊田幸司 (株ウム・ヴェルト・ジャパン)
後藤真理 (石坂産業株)
横田紀夫 (石坂産業株)
原 玲子 (株木下フレンド)
森野利隆 (株木下フレンド)

Ⅲ 産業廃棄物の不適正処理対策に関する環境保全事業

(1) けやき積立金の運営・管理 (R5.3.31日現在)

廃棄物の山の撤去等による生活環境の原状回復・保全事業の推進に活用することを目的に、「さいたま環境整備事業推進積立金(けやき積立金)運営委員会」において運営・管理されている「けやき積立金」の、令和4年度における収支は次のとおりである。

1) 令和4年度けやき積立金会計

① 収入の部

ア 埼玉県補填金	0円
イ 市長村補填金	0円
ウ 市長村分担金	0円
エ 協会からの繰入金	100,000円
オ 雑収入	281円
収入合計	100,281円

② 支出の部

撤去対策事業費 0円

③ 令和4年度収支差額 100,281円

④ 令和4年度末積立金残額 513,496,352円

2) 運営委員会の開催

令和4年度 開催なし

(2) 不法投棄等不適正処理廃棄物対策

実績なし

IV 災害廃棄物の処理支援等に関する事業

鳩山町における災害廃棄物支援について

1) 概要

7月12日の大雨により鳩山町で河川氾濫による浸水被害が発生した。

7月22日に埼玉県知事から「地震等大規模災害時における災害委廃棄物の処理等に関する協定」に基づき協力要請があり、協会会員の4事業者が災害で発生した廃棄物の収集運搬及び処分等の災害廃棄物処理支援活動を行った。

2) 災害発生日

令和4年7月12日

3) 災害発生場所

埼玉県鳩山町

4) 被害状況

床上浸水 36世帯

床下浸水 29世帯

5) 災害支援協会員

(株)タカヤマ、石坂産業(株)、(株)クマクラ、(株)国分商会

6) 災害廃棄物の発生量

発生量 119.4トン

7) 協会支援内容】

支援会員数 4社

収集運搬量 33台

処分量 46.7トン

8) その他

令和4年11月28日に、埼玉県知事及び鳩山町長から協会並びに石坂産業(株)、(株)クマクラ及び(株)国分商会に、感謝状が贈呈された。

V 地方公共団体等からの受託事業

埼玉県からの受託業務として、「県外産業廃棄物搬入処理事前協議制度に基づく申請書類の審査・受理」及び「産業廃棄物適正処理に関連した実務担当者向けの法制度等の研修会」を実施した。

(1) 県外産業廃棄物搬入処理事前協議制度受付事務

1) 受託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 (R5.3.31日現在)

2) 事前協議等受理件数

① 事前協議等受理件数	316件 (令和3年度実績	340件)
② 一括協議書受理件数	1件 (令和3年度実績	2件)
③ 変更届受付件数	0件 (令和3年度実績	1件)
④ 特例適用届出書受付件数	115件 (令和3年度実績	130件)
合計件数	432件 (令和3年度実績	473件)
⑤ 実績報告書受付件数	3,694件 (令和3年度実績	4,201件)
⑥ 処理業者紹介件数	626件	

(2) 実務担当者研修会の実施 受講者合計485名

- 1) 法律研修コース (排出事業者用) オンライン実施
受講者65名
講師 坂本啓多郎氏 (日本産業廃棄物処理振興センター講師)
- 2) 法律研修コース (処理業者用) オンライン実施
受講者86名
講師 保科弘氏 (日本産業廃棄物処理振興センター講師)
- 3) 廃棄物処理研修コース オンライン実施
受講者82名
講師 藤井重雄氏 (日本産業廃棄物処理振興センター講師)
- 4) 安全衛生・事業場管理研修コース オンライン実施
受講者83名
講師 熊江隆氏 (日本産業廃棄物処理振興センター講師)
- 5) 新規廃棄物処理業職員フォローアップ研修コース (環境産業合同研修会)
令和5年2月24日 オンライン実施
受講者30名
講師 (株)インソース
- 6) 電子マニフェスト研修コース (排出事業者用) オンライン実施
受講者73名
ナレーション 吉田名保美氏
- 7) 電子マニフェスト研修コース (処理業者用) オンライン実施
受講者66名
ナレーション 吉田名保美氏

VI その他の重要事項

「令和5年度埼玉県への施策並びに予算編成に対する要望書」を自由民主党埼玉県支部連合会に提出（令和4年9月13日）

要望事項及び対応状況

（1）県が造成する産業団地への産業廃棄物処理業者の立地について

対応状況 今後新規事業化する地区においては、地区計画の策定者である地元市町村と調整し、検討を進めてまいります。（企業局）

（2）産業廃棄物処理業許可申請に添付する講習会修了証の有効期間の延長について

対応状況 有効期限を5年間としている自治体の状況、国や近隣自治体の意向を確認するなど、見直しの可能性も含め、情報収集に努めてまいります。（環境部）

（3）産業廃棄物処理業更新許可の有効年月日内における行政処分の実施について

対応状況 今後は更新申請の受理について、時期を早めることについても検討してまいります。（環境部）

（4）産業廃棄物処理業の環境産業へのステージアップ事業の充実について

対応状況 産業廃棄物処理業が「環境産業」へとステージアップしていくため引き続き様々な取組に努めてまいります。（環境部）